

地域医療支援病院業務報告書

令和5年 10月 2日

山口県知事 様

郵便番号 105-8521

報告者 住 所 東京都港区芝大門1-1-3

氏 名 日本赤十字社

社長 清家 篤

(電話 03-3438-1311)



下記のとおり R4 年度の業務について、医療法第 12 条の 2 第 1 項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

名 称	総合病院 山口赤十字病院											
所 在 地	山口市八幡馬場 53-1											
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計	
	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床
	168	377									168	377
地域医療 支援病院 の法定施 設	区 分			構 造 設 備 の 概 要								
	集 中 治 療 室			主な設備 人工呼吸器、除細動器、血ガス分析装置、血液凝固測定器、他 病床数 23 床								
	化 学 検 査 室			主な設備 生化学自動分析装置、血液ガス分析装置、自動免疫装置 HbA1c 測定装置 他								
	細 菌 検 査 室			主な設備 質量分析装置、全自動細菌検査装置、血液培養自動分析装置、細菌検査システム 他								
	病 理 検 査 室			主な設備 自動固定包埋装置、凍結標本薄切装置、自動染色装置 他								
	病 理 解 剖 室			主な設備 L型電動昇降式解剖台、解剖用吸引装置 他								
	研 究 室			主な設備 モニター、シャウカステン								
	講 義 室			室数 4 室			収容定員 428 人					
	図 書 室			室数 1 室			蔵書数 329 冊					
	救急用又は患者 輸送用自動車			主な設備 ストレッチャー、モニター 他 保有台数 1 台								
	医薬品情報管理 室			専用室の場合			床面積 15.27 m <sup>2</sup>			共用室の場合 室と共用		

紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①	紹介患者数 ②	逆紹介患者数 ③	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{②}{①} \times 100$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{③}{①} \times 100$	
	11,901人	9,577人	10,663人	80.4%	89.5%	
	算定期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで				
共同利用	共同利用の実績		資料1 「放射線科 CT/MRI/RI の共同利用の状況」の通り			
	共同利用の範囲					
	共同利用について 定めた規程の有無		有 ・ 無			
	利用医師等登録制 度の担当者		職種	地域医療推進課 課長		
			氏名	中山 幸		
	登録 医療 機関	名称	開設者の氏 名又は名称	開設者の 住所又は 所在地	主たる 診療 科目	報告者との 経営上の 関係
		資料2 「登録医療機関名簿」の通り				
常時共同利用可能な病床数		5床				

救急医療 の提供	重症救急 患者の受 入れに対 応した医 療従事者	職種	氏名	勤務の態様	勤務 時間	備考	
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
		資料3 「重症救急患者の受入れに対応した医療従事者」の通り					
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
					常勤・非常勤 専従・非専従		
		重症救急 患者のた めの病床	優先的に使用した病床	8床			
	専用病床	HCU8床、NICU9床					
重症救急 患者に必 要な検査 又は治療 を行った 診療施設	区分	床面積	設備の概要	24時間使用の可否			
	一般撮影室	131.6 m <sup>2</sup>	一般撮影装置3台、 TV装置3台	可			
	MR I室	55.8 m <sup>2</sup>	MR I装置2台	可			
	CT室	61.6 m <sup>2</sup>	CT装置2台	可			
	中央処置室	69.7 m <sup>2</sup>	ベッド7床	可			
	救急処置室	140.5 m <sup>2</sup>	ベッド7床	可			
	手術室	314.2 m <sup>2</sup>	手術室8室	可			
重症救急患者を24時間体制で受け入れた診療科目			内科、消化器内科、腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内分泌内科、膠原病内科、緩和ケア内科、循環器内科、脳神経内科、精神科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科				
救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況			救急告知病院 二次救急指定病院 小児救急医療拠点病院				
救急医療 の提供の 実績	救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数		2,477人 (うち入院を要した患者の数1,343人)				
	その他の救急患者の数		6,251人 (うち入院を要した患者の数3,728人)				
	計		8,728人 (うち入院を要した患者の数3,728人)				

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研修内容					
	研修実施回数	資料4 「地域医療従事者研修会の実施状況」の通り				回
	研修生の数					人
	研修プログラムの有無	有 ・ 無				
	研修委員会の設置の有無	有 ・ 無				
	研修指導者	氏名	職種	診療科目	役職等	臨床経験年数
		(教育責任者)				年
		(その他)	資料5 「研修指導者一覧」の通り			
	研修を実施した施設	区分	床面積	設備の概要		
		管理棟会議室1	132.0 m <sup>2</sup>	プロジェクター、スクリーン マイク、スピーカー、机、椅子		
体育館		330.75 m <sup>2</sup>	スクリーン、マイク、スピーカー、椅子			
管理棟会議室2		61.2 m <sup>2</sup>	プロジェクター、マイク、スピーカー、机、椅子			

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責 任 者	院長 末兼 浩史		
		その他の担当者	診療録管理係 磯部 篤志		
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)	保管場所	診療情報管理センター		
		分類方法	患者ID		
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区 分		保管場所	
		共同利用の実績		放射線科・地域医療推進課	
		救急医療の提供の実績		総務企画課	
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績		地域医療推進課			
閲 覧 実 績		医事課			
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類		地域医療推進課		
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名	責 任 者	院長 末兼 浩史		
		その他の担当者	医事課：木下 英樹		
	閲 覧 場 所	図書研修室			
	閲 覧 手 続	あり			
	閲 覧 件 数	医 師	0件		
		歯 科 医 師	0件		
		地方公共団体	0件		
そ の 他		0件			
計		0件			
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開催回数	4回			
	委員会における議論の概要	患者動向、救急医療、紹介逆紹介患者数の現況報告、その他			

患者相談	患者相談を行う場所	面接室、応接室、その他	
	主な担当者	看護師、MSW	
	相談件数	3,177件	
	相談の概要	心理的・社会的問題、生活保護申請、退院援助、社会復帰援助、受診援助、医療費相談	
その他の地域医療支援病院に求められる取組	病院の機能に関する評価	評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		評価を行った機関名	日本医療機能評価機構
		評価を受けた時期	令和2年9月
	病院の果たしている役割に関する情報発信	情報発信の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		情報発信の方法及び内容	「方法」 診療のご案内 広報誌（かわら版） 毎月 ホームページ 「内要」 診療内容、医療サービス等
	退院調整	退院調整部門の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		退院調整の概要	病棟に専任の支援職員を配置し、地域での療養、生活ができるよう支援している
	地域連携の促進	地域連携クリティカルパスの策定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		地域連携クリティカルパスの種類及び内容	脳卒中パス 大腿骨パス  資料6 「地域連携パスの運用状況」の通り
		地域連携クリティカルパスを普及させるための取組の概要	連携病院への周知活動と院内普及活動をすすめている

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあつては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。